

著 書

- 1 寺澤捷年：漢方における証の概念。「漢方薬理学」高木敬次郎監修、木村正康編集、69-74、南山堂、東京、1997

原 著

- 1 Terasawa K., Shimada Y., Kita T., Yamamoto T., Tosa H., Tanaka N., Saito E., Kanaki E., Goto S., Mizushima N., Fujioka M., Takase S., Seki H., Kimura I., Ogata T., Nakamura S., Araki G., Maruyama I., Maruyama Y. and Takaori S. : Choto-san in the treatment of vascular dementia: a double-blind, placebo-controlled study. *Phytomedicine* 4: 15-22,1997
- 2 Sakai S., Ochiai H., Nakajima K. and Terasawa K. : Inhibitory effect of ferulic acid on macrophage inflammatory protein-2 production in a murine macrophage cell line, raw 264.7. *Cytokine* 9 : 242-248,1997
- 3 Goto H., Tanaka N., Tanigawa K., Shimada Y., Itoh T. and Terasawa K. : Endothelium-dependent vasodilator effect of extract prepared from the seeds of areca catechu on isolated rat aorta. *Phytotherapy Research* 11 : 457-459,1997
- 4 Sakai S., Ochiai H., Kawamata H., Kogure T., Shimada Y., Nakajima K. and Terasawa K. : Contribution of tumor necrosis factor α and interleukin-1 on the production of macrophage inflammatory protein-2 in response to respiratory syncytial virus infection in a murine macrophage cell line, RAW264.7. *Journal of Medical Virology* 53 : 145-149, 1997
- 5 Nishijo H., Kita T., Tamura R., Uwano T., Terasawa K. and Ono T.: Septal neuronal responses related to septal representation in monkeys. *Hippocampus* 7 : 460-464, 1997
- 6 Nishijo H., Kita T., Tamura R., Eifuku S., Terasawa K. and Ono T. : Motivation-related neuronal activity in the object discrimination task in monkey septal nuclei. *Hippocampus* 7 : 536-548, 1997
- 7 Itoh T., Shibahara N., Mantani N., Tahara E., Shimada Y. and Terasawa K. : Effect of Kampo treatment on chronic viral hepatitis on the basis of traditional diagnosis. *J. Trad. Med.* 14 : 204-210, 1997
- 8 奥田忠行、桜川信男、梅野克身、柴原直利：心拍変動と呼吸回数および分時換気量の関係 - 最大エントロピー - 法による R R インタ - バルのスペクトル解析 - . *医学検査* 46 : 1356-1359、1997

- 9 小暮敏明、酒井伸也、新谷卓弘、伊藤 隆、寺澤捷年：慢性関節リウマチ患者における活性化リンパ球可溶性膜抗原の意義．中部リウマチ 28：24-25、1997
- 10 基湖、姜 宗、寺澤捷年、後藤博三、金永錫、 亨燮、李京燮：日本東洋醫學の氣血水に関する考察．大韓韓方内科學會誌 18：207-217、1997
- 11 基湖、朴性植、寺澤捷年、嶋田 豊、李源哲：日本韓方醫學の體質醫學と《一貫堂醫學》に関する考察．J. of Const. Med. 9：339-352、1997
- 12 喜多敏明、伊藤 隆、嶋田 豊、新谷卓弘、寺澤捷年：不定愁訴に対する加味逍遥散の作用．日本東洋医学雑誌 48：214-224、1997
- 13 後藤博三、喜多敏明、新谷卓弘、嶋田 豊、寺澤捷年：梔子剤の適応病態に関する一考察．日本東洋医学雑誌 48：225-232、1997

症例報告

- 1 Kogure T., Fujinaga H., Nozaki K., Sakai S., Itoh T. and Terasawa K. : Systemic lupus erythematosus complicated by disseminated intravascular coagulation : The role of serum soluble cell surface markers. Clinical and Experimental Rheumatology 15 : 671-675,1997
- 2 後藤博三、佐藤伸彦、関矢信康、伊藤 隆、寺澤捷年：痿症方が奏効した下肢脱力の3例．日本東洋医学雑誌 47：609-615、1997
- 3 引網宏彰、小暮敏明、喜多敏明、嶋田 豊、寺澤捷年：全身性エリテマト - デスの難治性血小板減少症に十全大補湯が奏効した一例．日本東洋医学雑誌 48：327-333、1997
- 4 田原英一、三渚忠道、嶋田 豊、伊藤 隆、寺澤捷年：漢方治療が有効であったバセドウ病の2症例．日本東洋医学雑誌 48：341-348、1997
- 5 小暮敏明、渡辺実千雄、伊藤 隆、嶋田 豊、寺澤捷年：原発性シェ - グレン症候群に対する温経湯の応用．日本東洋医学雑誌 48：349-355、1997

総 説

- 1 伊藤 隆、三渚忠道、嶋田 豊、島田多佳志、佐藤 弘：高齢者医療における腎虚証の意義．シンポジウム「長寿社会と東洋医学」．日本東洋医学雑誌 47：532-538、1997
- 2 喜多敏明：老人性痴呆と漢方．特集「高齢社会と東洋医学」．MEDICO 28：5-8、1997
- 3 引網宏彰：OKETSU と漢方．特集「高齢社会と東洋医学」．MEDICO 28：9-12、1997
- 4 寺澤捷年：漢方医学 - 過去・現在・未来 - ．日本東洋医学雑誌 48：163-176、1997

- 5 新谷卓弘、寺澤捷年：漢方薬と水電解質．臨床成人病 27：573-582、1997
- 6 寺澤捷年：漢方製剤の再評価 - その経過と結果・方法をめぐる議論の実際．漢方の臨床 44：442-448、1997
- 7 寺澤捷年：和漢診療の現在・未来．看護管理 7：909-912、1997
- 8 小暮敏明、寺澤捷年：RA の薬物治療 - 漢方薬 - .RA&セラピー - 3：28-36、1997
- 9 喜多敏明、寺澤捷年：臨床現場での漢方薬評価 - 煎じ薬 - .特集「漢方薬の適正使用」. 月刊薬事 39：2231-2234、1997
- 10 柴原直利：アレルギー - 性疾患に対する和漢薬治療 .第 24 回千葉東洋医学シンポジウム「アレルギー - と漢方、現代医学と東洋医学の融合をめざして」.九段舎：47-54、1997
- 11 後藤博三：漢方の診断法 .特集「女性と漢方」.産婦人科治療 75：496-501、1997
- 12 柴原直利、寺澤捷年：末梢循環障害 - 冷え性を中心に - .日医雑誌 118：629-632、1997

学会発表

- 1 Terasawa K., Hikiami H., Sekiya N., Kohta K. and Yang Q. : The effect of Toki-Syakuyaku-San on skin microcirculation in cholesterol-fed rabbit. 第 22 回日本微小循環学会総会、1997、9、東京
- 2 Muraguchi A., Kitagawa T., Kogure T. and Kishi H. : Characterization and transcriptional regulation of human RAG genes. Kyoto T Cell Conference, 1997, 8, Kyoto
- 3 Hikiami H. and Terasawa K. : Effects of Keishi-bukuryo-gan and Tohki-Syakuyaku-San on skin microcirculation in cholesterol-fed rabbit. International Workshop on Microcirculatory Aspect of Asian Traditional Medicine, 1997, 10, Bangkok, Thailand
- 4 Terasawa K. : Modern scientific approach for "Oketsu" syndrome. '97 Proceeding of International Symposium on Blood Stasis, 1997, 12, Seoul
- 5 Terasawa K. : Perspectives of traditional oriental medicine in japan : present and future. International Symposium of Asan Institute for Life Sciences, Perspectives of Traditional Medicine in China, Japan & Korea, 1997, 12, Seoul
- 6 Shimada Y. : Evaluation of the efficacy kampo medicine : controlled studies of Choto-San on vascular dementia. International Symposium of Asan Institute for Life Sciences, Perspectives of Traditional Medicine in China, Japan & Korea, 1997, 12, Seoul
- 7 寺澤捷年：漢方治療からみた創傷治癒．第 3 回スト - マリハピリテ - ション・フォーラム、1997、9、東京

- 8 寺澤捷年：漢方製剤の臨床における有効性の検討 .日本薬学会第 117 年会、1997、3、東京
- 9 奥田忠行、梅野克身、柴原直利：疲労が自律神経活動におよぼす影響 - 深夜勤務の看護婦を対象として - . 第 46 回日本臨床衛生学会総会、1997、4、名古屋
- 10 寺澤捷年：アレルギー - と漢方治療 .(教育講演)第 9 回日本アレルギー - 学会春季臨床大会、1997、5、千葉
- 11 小暮敏明、酒井伸也、伊藤 隆、寺澤捷年：慢性関節リウマチ患者での血清 NO の推移に関する検討 . 第 41 回日本リウマチ学会総会、1997、5、名古屋
- 12 寺澤捷年：OKETSU 病態の科学的解明 .(平成 8 年度東洋医学会学術奨励賞受賞講演)第 48 回日本東洋医学会学術総会、1997、5、大阪
- 13 小暮敏明、谷川聖明、嶋田 豊、伊藤 隆、寺澤捷年：酸棗仁湯加黄耆麦門冬の奏効した二例 . 第 48 回日本東洋医学会学術総会、1997、5、大阪
- 14 伊藤 隆、柴原直利、萬谷直樹、田原英一、寺澤捷年：慢性 B 型および C 型肝炎に対する和漢薬随証治療の効果 . 第 48 回日本東洋医学会学術総会、1997、5、大阪
- 15 川俣博嗣、田原英一、谷川聖明、小暮敏明、後藤博三、柴原直利、嶋田 豊、伊藤 隆、寺澤捷年：麻黄連 赤小豆湯が有効であった自己免疫性肝炎に伴う皮膚痒症の 3 症例 . 第 48 回日本東洋医学会学術総会、1997、5、大阪
- 16 引網宏彰、関矢信康、佐藤伸彦、谷川聖明、菊地一夫、柴原直利、伊藤 隆、寺澤捷年：糖尿病合併症の発症・進展に対する和漢薬治療の効果の検討 . 第 48 回日本東洋医学会学術総会、1997、5、大阪
- 17 谷川聖明、佐藤伸彦、喜多敏明、新谷卓弘、嶋田 豊、寺澤捷年：繰り返す不安発作の鎮静に有効であった香蘇散の三例 . 第 48 回日本東洋医学会学術総会、1997、5、大阪
- 18 喜多敏明、伊藤 隆、新谷卓弘、柴原直利、寺澤捷年：柴胡加竜骨牡蠣湯有効例の心理的側面 - 加味道遥散との比較 - . 第 48 回日本東洋医学会学術総会、1997、5、大阪
- 19 後藤博三、伊藤 隆、寺澤捷年：加減涼膈散の皮膚疾患への応用 . 第 48 回日本東洋医学会学術総会、1997、5、大阪
- 20 新谷卓弘、三瀧忠道、伊藤 隆、嶋田 豊、寺澤捷年：九味檳榔湯有効例の検討 . 第 48 回日本東洋医学会学術総会、1997、5、大阪
- 21 柴原直利、関矢信康、佐藤伸彦、菊地一夫、喜多敏明、嶋田 豊、伊藤 隆、寺澤捷年：トノメトリ式血圧計を用いた脈診の客観的検討 . 第 48 回日本東洋医学会学術総会、1997、5、大阪
- 22 基湖、喜多敏明、伊藤隆：八綱の起源に関する考察 - 八綱と八卦の相関性 - . 第 48 回日本東洋医学会学術総会、1997、5、大阪

- 23 木村通郎、後藤博三、戸田静男、八瀬善郎、寺澤捷年：高コレステロ - ル摂食ラット脳動脈早期病変にみる当帰芍薬散・桂枝茯苓丸の効果 - 免疫組織学的検索 - .第 48 回日本東洋医学会学術総会、1997、5、大阪
- 24 寺澤捷年：駆 OKETSU 剤の臨床(特別講演).日本東洋医学会島根県部会、1997、7、松江
- 25 寺澤捷年：脳血管性痴呆に対する釣藤散の臨床効果 二重盲検比較臨床試験の成績 (シンポジウム). 第 11 回天然薬物の開発と応用シンポジウム、1997、8、東京
- 26 嶋田 豊：脳血管性痴呆に対する釣藤散の臨床効果 . 第 14 回和漢医薬学会大会、1997、8、大阪
- 27 後藤博三、嶋田 豊、草野義弘、楊 喬、谷川聖明、寺澤捷年：芍薬含有タンニンの血管内皮におよぼす影響 . 第 14 回和漢医薬学会大会、1997、8、大阪
- 28 楊 喬、引網宏彰、嶋田 豊、喜多敏明、伊藤隆、寺澤捷年：循環系および血液レオロジ - に対する釣藤散の効果 - 釣藤散急性負荷試験による検討 - .第 14 回和漢医薬学会大会、1997、8、大阪
- 29 喜多敏明、斉藤弘子、嶋田 豊、伊藤 隆、村井繁夫、伊藤忠信、寺澤捷年：マウス脳内モノアミン関連物質に及ぼす加味逍遥散の影響 .第 14 回和漢医薬学会大会、1997、8、大阪
- 30 谷川聖明、後藤博三、中村憲夫、田中宣充、服部征雄、寺澤捷年：桂皮含有タンニンにおける内皮依存性血管弛緩作用 . 第 14 回和漢医薬学会大会、1997、8、大阪
- 31 伊藤 隆、田中宣充、萬谷直樹、喜多敏明、橋場美香、嶋田 豊、寺澤捷年：八味地黄丸の DHEAS に対する影響 . 第 14 回和漢医薬学会大会、1997、8、大阪
- 32 関矢信康、引網宏彰、田中宣充、後藤博三、伊藤 隆、寺澤捷年：桂枝茯苓丸の動脈硬化抑制作用の検討 . 第 14 回和漢医薬学会大会、1997、8、大阪
- 33 柴原直利、菊地一夫、喜多敏明、嶋田 豊、伊藤 隆、寺澤捷年：OKETSU 病態と自律神経機能との関連性について . 第 14 回和漢医薬学会大会、1997、8、大阪
- 34 引網宏彰、後藤博三、楊 喬、関矢信康、嶋田豊、伊藤 隆、寺澤捷年：OKETSU 病態における血漿 NO 代謝産物とトロンボモジュリンの検討 .第 14 回和漢医薬学会大会、1997、8、大阪
- 35 笠原裕司、小山田隆、近藤春樹、梶井英治：自己免疫性肝炎を合併した DAT 陰性温式自己免疫性溶血性貧血 . 日本臨床血液学会第 130 回例会、1997、9、東京
- 36 森 昭憲、新沢 敦、佐藤伸彦、喜多敏明、伊藤 隆、寺澤捷年：加味逍遥散が有効であった眩暈感を主とした身体表現性障害の一症例 .第 23 回日本東洋医学会北陸支部例会、1997、10、福井
- 37 松浦 伸、萬谷直樹、川俣博嗣、関矢信康、小暮敏明、嶋田 豊、寺澤捷年：加

味道遥散が有効であった慢性便秘の一例．第 23 回日本東洋医学会北陸支部例会、1997、10、福井

- 38 藤本 誠、笠原裕司、谷川聖明、引網宏彰、後藤博三、柴原直利、寺澤捷年：口腔内・咽頭乾燥症状に滋陰至宝湯が奏効した一例．第 23 回日本東洋医学会北陸支部例会、1997、10、福井
- 39 藤永 洋、竹内 健、安藤聡一郎、金田和彦、高崎芳成、橋本博史：細胞周期関連抗原に対する自己抗体の検討．日本免疫学会総会、1997、10、札幌
- 40 小暮敏明、北川太郎、長田拓哉、岸 裕幸、村口 篤：ヒト Recombination Activation Gene (RAG) -2 遺伝子の転写制御の解析．日本免疫学会総会、1997、10、札幌
- 41 北川太郎、小暮敏明、長田拓哉、岸 裕幸、村口 篤：ヒト RAG (Recombination Activation Gene) の染色体構造と転写制御の解析．日本免疫学会総会、1997、10、札幌
- 42 寺澤捷年：21 世紀の医療と漢方 (特別講演)．第 17 回漢方学術大会、1997、11、東京
- 43 柴原直利：OKETSU 病態の科学的解明 - 自律神経機能との関連について - ．第 6 回日中和漢薬シンポジウム、1997、8、北京
- 44 中川孝子、横沢隆子、劉 中武、後藤博三、中川 眸、竹内茂彌、服部征雄、寺澤捷年：食餌 arginine が引き起こす生体反応．第 19 回グアニジノ化合物研究会プログラム、1997、12、横浜